

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名	公民館活用推進事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人權課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	社会教育法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 16 年度
政策(中項目)	4	生きがいあふれるまち なんと			終期
(小項目)		生涯学習			
施策	1	生涯学習の推進			
基本事業	2	公民館活動の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業対象	誰(何)を対象にしているか	市民														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	公民館を地域の社会教育の拠点として実生活に即した教育、学術、文化に関する各種事業を行い、地域住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	①公民館運営については管理業務の一部を地域に委託し、地域住民の意見を尊重しながら、地域の特性を生かした自主性・独自性を持って進められる体制を継続する。 ②利用者が快適に利用できるような必要施設の修繕を行う。 ③社会教育指導員と連携した学級の運営を行う。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公民館の利用者数</td> <td>83,500</td> <td>87,500</td> <td>87,500</td> <td>87,500</td> <td>87,500</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	公民館の利用者数	83,500	87,500	87,500	87,500	87,500	人
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
公民館の利用者数	83,500	87,500	87,500	87,500	87,500	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①自治振興会への日常的な施設管理業務の一部を委託(大型公民館9館)。 ②ア. 瀬戸公民館:トイレ・内装等修繕。イ. 川東公民館:トイレ・内装等修繕。ウ. 板東公民館:エアコン等修繕。エ. 堀江公民館:分電盤・調理室エアコン修繕。オ. 大津中央公民館:和室畳表替え。カ. 北灘公民館:防犯灯等修繕。キ. 桑島公民館:トイレ照明器具修繕。ク. 北泊公民館:非常口ドア修繕。 ③社会教育指導員と連携した学級運営の実施。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	公民館で開催している学級数	18	18	18	19	19	学級
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	公民館の利用者数		87,263	82,965	-	-	-	人
	目標達成率(実績/目標)			94.8	-	-	-	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況			ほぼ計画どおり		

(千円)

財源内訳	平成29年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額	0	0	16,000	673	38,571	55,244	
		補正予算額	0	1,585	△ 4,000	0	1,950	△ 465	
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0	
		全体予算額	0	1,585	12,000	673	40,521	54,779	
		決算額	0	1,576	12,000	750	37,390	51,716	
		繰越額	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費		
		0.6	0.0		4,340		56,056		

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：公民館活用推進事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	26,784	51,716	52,693	29,665	29,665
	うち一般財源	26,092	37,390	50,459	28,984	28,984
	人件費	1,427	4,340	1,447	1,447	1,447
	総事業費	28,211	56,056	54,140	31,112	31,112

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		ライフスタイル講座・歴史文化講座を開設するなど、公民館利用者の増加につながる取り組みを進めた。
	効率性	A:効率的だった		地域との協働による公民館管理運営体制が定着したことにより、より地域に密着した効率的な公民館利用につながった。
②成果に対する評価	指標名	公民館の利用者数		多くの公民館において利用者が増加または概ね現状維持であったが、斎田公民館において耐震化工事期間中の利用者が大幅に減少したことにより、目標達成には至らなかった。
	目標	87,500	人	
	実績	82,965	人	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		公民館利用者は増加傾向にあるが、施設の老朽化が進むなど快適な環境整備の課題があるため、B評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	①地域の社会教育の拠点として多くの市民に積極的に活用されているが、若い世代の利用が少ないなど、利用者に偏りが見られるため、さまざまな年齢や性別の方が利用できるような取り組みが必要である。 ②施設の老朽化が進んでおり、計画的な修繕等により、施設の長寿命化や利用者が快適に利用できる環境整備を進める必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	引き続き、ライフスタイル講座・歴史文化講座の構成や内容の充実を図るとともに各種学級事業と連携しながら年齢等に関係なく公民館が活用される取り組みを進め、地域住民の多様な学習機会の提供と自主的な学習活動の支援を行う。また、利用しやすい環境づくりの一環として里浦・北灘・大津中央公民館のトイレ改修工事・内装修繕等を進めていく。			
	H31年度	前年度の公民館講座や各種学級事業の改善を図ること等により、地域住民のニーズに応え多様な学習機会の提供と自主的な学習活動の支援を進める。			